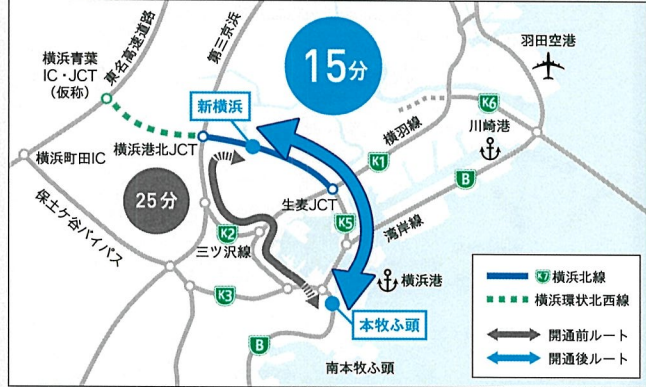


K7 横浜北線 (K1 横羽線～第三京浜) の主な開通効果

アクセス向上

横浜市北部と横浜港がつながります

新横浜を中心とする横浜市北部と横浜港が直結することで、横浜港への所要時間の短縮や、定時性の確保が期待されます。



※開通前は港北IC、新山下出入口を利用

横浜市北部と羽田空港がつながります

横浜市北部から羽田空港方面へのアクセスが向上し、羽田空港方面への利便性が高まります。

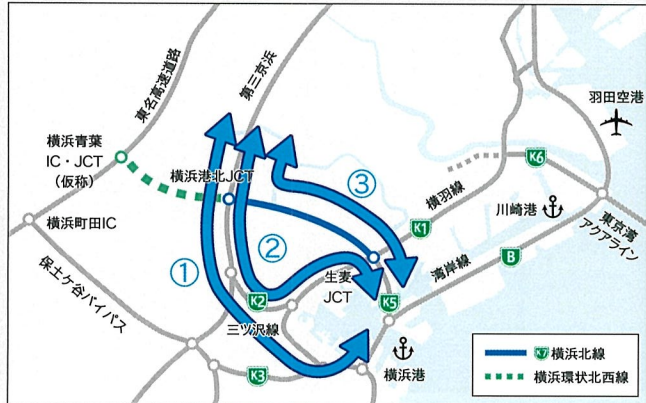


新横浜駅から空港中央出入口までの所要時間

ネットワーク強化

多様な経路選択ができるようになります

例えば、突発的な事故や災害によって通行止などになった場合、極端な遠回りをせずにも多様な経路選択が可能になり、所要時間のロスを減らせます。



地域活性化・観光振興

地域のにぎわいを創出します

新横浜都心などの内陸部との連絡が強化されることで地域活性化を支援します。また、アクセス性が向上することで、東京・横浜・千葉のレジャー施設等が身近になります。





横浜北線

(K1 横羽線～第三京浜)

2017.3.18 SAT

16:00 開通!



